

各ワクチンの副反応報告件数

ワクチンの種類	副反応の報告		左記のうち、重篤		接種回数
	件数	発生率 (100万接種当たり)	件数	発生率 (100万接種当たり)	
子宮頸がん予防ワクチン(サーバリックス) 【平成21年12月発売】	1,681件	245.6	785件	114.7	6,844,064
子宮頸がん予防ワクチン(ガーダシル) 【平成23年8月発売】	245件	169.4	76件	52.6	1,446,157
ヒブワクチン 【平成20年12月発売】	627件	59.2	249件	23.5	10,591,278
小児用肺炎球菌ワクチン 【平成22年2月発売】	869件	82.9	319件	30.4	10,480,144
インフルエンザワクチン 【平成24年10月1日～12月31日】	328件	6.4	114件	2.2	51,506,304

※ 重篤については、報告医が重篤として報告してきたものと製造販売企業からの報告であり、必ずしも「重篤」でないものも含まれる。

※ 接種回数については、製造販売業者の出荷量から推計

※ 子宮頸がん予防ワクチンの報告の大部分は血管迷走神経反射に関するもの

平成 25 年 3 月 28 日厚生労働委員会 生活の党はたともこ

厚生労働省提供「平成 25 年 3 月 11 日厚生労働省開催・副反応検討会資料」より、はたともこ事務所作成